

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 29 年 6 月 1 日 (2017.6.1)

【公表番号】特表 2015-522574 (P2015-522574A)

【公表日】平成 27 年 8 月 6 日 (2015.8.6)

【年通号数】公開・登録公報 2015-050

【出願番号】特願 2015-519021 (P2015-519021)

【国際特許分類】

C 0 7 D 213/61 (2006.01)

C 0 7 B 61/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 213/61

C 0 7 B 61/00 3 0 0

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 29 年 4 月 12 日 (2017.4.12)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

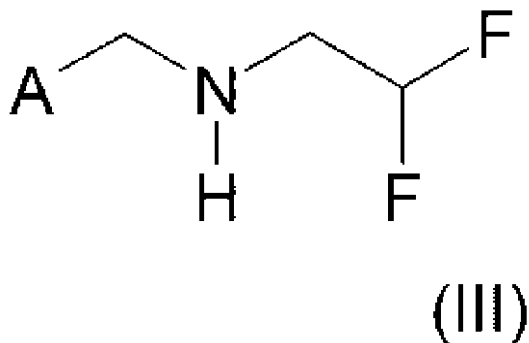
【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

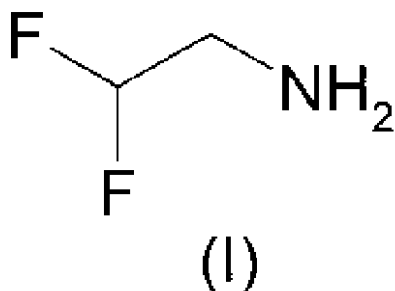
式 (I I I)

【化 1】



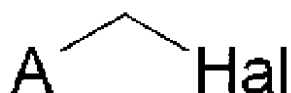
で表される 2, 2 - ジフルオロエチルアミンを調製する方法であって、式 (I)

【化 2】



で表される 2 , 2 - ジフルオロエチルアミンを、ジイソプロピルエチルアミンの存在下で、式 (I I)

【化 3】



(II)

〔式中、H a l は、塩素、臭素又はヨウ素である〕

で表されるハロゲン化物と反応させる〔ここで、式 (I I) 及び式 (I I I) において、

A は、6 位においてフッ素、塩素、臭素、メチル、トリフルオロメチル又はトリフルオロメトキシで置換されているピリド - 3 - イルラジカルである〕、前記方法。

【請求項 2】

使用される式 (I I) で表されるハロゲン化物に対するジイソプロピルエチルアミンのモル比が 1 0 ~ 0 . 5 の範囲内にある、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

使用される式 (I I) で表されるハロゲン化物と使用される 2 , 2 - ジフルオロエチルアミンのモル比が約 1 : 1 . 5 ~ 約 1 : 2 0 の範囲内にある、請求項 1 又は 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記方法が完了した後、過剰に存在しているジイソプロピルエチルアミン及び 2 , 2 - ジフルオロエチルアミンを除去し、当該方法に再度供給する、請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の方法。

【請求項 5】

式 (I I) で表されるハロゲン化物として 2 - クロロ - (5 - クロロメチル) ピリジンを使用して、式 (I I I) で表される N - [(6 - クロロピリジン - 3 - イル) メチル] - 2 , 2 - ジフルオロエタン - 1 - アミンを調製する、請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の方法。